

松蔭会 同窓会だより



旧制 志布志中学校



志布志高等学校



志布志高等女学校

**ご協力
ありがとうございます**

松蔭会会長
一木 弘文

今年もふるさとの陣岳の緑が映える季節となりました。全国の会員の皆さま如何お過ごしでしょうか。

昨年の本校創立百十周年記念事業へのご協力誠に有難うございました。お蔭様で無事終了することができました。これもひとえに全国の会員各位のご支援・ご厚情の賜物と心から感謝申し上げます。

振り返りますと、創立記念行事の前年度に学校・PTA・同窓会三者で実行委員会を立ち上げ、数回の実行委員会を開き、事業を計画実施してまいりました。学校当局は勿論、PTA、同窓生の中からお願いをしました実行委員の皆さま、それに同窓会

役員の献身的な協力誠に有難うございました。厚くお礼を申し上げます。

また、この記念すべき創立百十周年を成功させてくれた在校生諸君の努力に対して感謝します。生徒諸君の生涯にわたつての忘れがたい記憶の一頁にしていただければ幸いです。

志布志高校がこの記念すべき日を迎えられるのは、百十年前の地域住民の方々の教育に対する熱い思いが、県下六番目、しかも、大隅半島最初の県立旧制中学校の誕生につながったからであります。先人の労に思いを馳せてあらためて敬意を表したいと思ひます。以来、長きにわたつての地域の皆さま方のご支援・協力で今日に至っております。これからも、先人の意思を受け継ぎ志布志高校が地域の財産として愛され、誇りに思われる学校として育てていただきますようお願い申し上げます。

なお、事業の内容につ

きましては、「創立百十周年記念事業報告(お礼)」で替えさせていただきます。

最後になりますが、この創立百十周年を契機に、志布志高校が、校歌に謳われている「きはみなき命の旅路」に更なる飛躍をめざして帆を上げる出発点になることを祈念し、加えて、会員の皆さま方の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

末尾で申しわけありませんが、私の八月の任期満了で会長職を退任させていただきます。五期十年間の長きにわたつて、全国の会員の皆さま方にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

校長
國生 勝海

着任のご挨拶

松蔭会の会員の皆様におかれましては、それ

ぞれの分野でご活躍、ご健勝のことと存じます。

昨年の創立百十周年記念事業では多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は今春の定期人事異動により、二石前校長の後任として着任いたしました。國生でござい

ます。学校の正門横には、旧制中学校、高等女学校時代の門柱が、また校内には数百年にも及ぶ松の太木がそびえ立ち、

これまで歩んできた歴史の重みをひしひしと感じさせてくれます。百十年に連なる歴史と輝かしい伝統を誇る志布志高校で勤務できま

すことを心からうれしく光榮に思っております。生徒たちの素直で誠実な人柄と、明るくさわやかな挨拶と時間一杯清掃に取り組む姿勢にと

ても好印象を抱いております。同窓生の方々は母校への大きな誇りと深い愛着をもつておられ

ると思ひます。校長としてその思いをしつかり受け止め学校活性化を図り活気溢れる志布志高

校を目指し一層の努力を傾ける所存です。

学校の近況等
令和二年度より順次

新制服への移行となりました。はつらつとした九十二名の新入生がブ

レザー仕様の新制服を纏って入学し、新年度がスタートしました。

検討に検討を重ねて完成した新制服、新入生からの評判もよく、志布志高校の新たなシンボルとなつてくれたらと期待しております。

部活動では、ほぼ九割に近い生徒が加入し、文武両道の実践に努めています。昨年度は水泳部・陸上部が九州大会

出場を果たし、美術部が陶芸部門で全国総文祭に出場しました。体育系、文化系それぞれの部活動において上位進出を

目指して頑張っております。昨年度の卒業生は、国公立大学に十四名、私立

大学に六十五名、短期大学に十二名、専修学校に十四名、公務員に四名、一般就職に三名合格

し、それぞれの道に進んでいきました。生徒個々の多様な特徴をとらえ、

総合型・学校推薦型・一般選抜・公務員試験等に果敢に挑戦させ、最後まで頑張り抜く生徒の

育成に進路支援部を中心に組織的に取り組んでまいりたいと存じます。

昨今、世界中が新型コロナウイルスという目に見えない恐怖にさらされ、感染拡大防止のため

に臨時休業を含め、学校の教育活動にも多大なる影響が生じておりま

す。先行きに不安な面は否めませんが、生徒の安心・安全を第一に学校が一体となつて知恵を振り

絞りながら、この難局を乗り越えていく所存です。さらに生徒募集が厳しい状況が続いている中、

「チーム志布志、一丸となり活性化」をスローガンに全職員で本校への志願者を増やす手だてを検討し、共通実践に取り組んでまいります。

松蔭会の皆様方におかれましては、どうか健康に留意されてお過ごしいただきますとともに、今後とも志布志高校へのご支援を賜りますようお願いいたします。



鹿児島県立志布志高等学校 創立百十周年記念事業報告(お礼)

謹啓 同窓生並びに関係の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。皆様には平素より同窓会活動並びに母校の教育活動に対して一方ならぬご理解とご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

この度の「創立百十周年記念事業」の実施に当たりましては皆様方より物心両面にわたり多大なご支援を賜り篤くお礼申し上げます。

昨年十一月九日(土)母校に於きまして慰霊祭・百十周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会を盛大に挙行することができました。これも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当日は穏やかな晴天の下、亡師・亡友の碑前において厳かに慰霊祭が執り行われました。

記念式典には、県当局並びに地元の行政関係のご来賓や恩師、県下高等学校長の皆様に加え同窓生の方々・母校の

先生方・PTAの皆様・在校生、さらには地域の皆様のご出席をも頂き晴れやかな式典となりました。

式典後には、母校第十二回(昭和三十四年)卒業で、第五回日本医師会「赤ひげ大賞」受賞の薩摩川内市下飢手診療所前所長の瀬戸上健二郎先生に「Dr.コトー やればできる」と題して後輩たちへ叱咤激励していただく記念講演会が開かれました。

結びに、場所を移して記念祝賀会となり、平川最福寺前住職の池口恵観先生のご祝辞と原田實名誉会長の乾杯で始まった祝賀会は終始和やかに続きました。

お陰様で多くの皆様から惜しみない賛辞を頂く事が出来ました。このように素晴らしい記念式典が出来ましたことをご報告いたします。誠に有り難うございました。

令和二年六月吉日

敬白

●記念行事

一、記念文化祭

日時 二〇一九年六月十五日(土)
場所 本校体育館

二、記念体育祭

日時 二〇一九年九月七日(土)
場所 本校グラウンド

三、慰霊祭

日時 二〇一九年十一月九日(土)
午前八時三十分

四、記念式典

場所 本校忘師・忘友の碑前
日時 二〇一九年十一月九日(土)
午前九時十五分

五、記念講演会

日時 二〇一九年十一月九日(土)
午前十時三十分

場所 本校体育館
講師 瀬戸上健二郎先生
志布志高校第十二回
(昭和三十四年三月)卒業
薩摩川内市下飢
手診療所前所長
第五回日本医師会
「赤ひげ大賞」受賞

六、祝賀会
日時 二〇一九年十一月九日(土)
午後二時

場所 大黒リゾートホテル

一、校舎・教室空調設備更新等、本校
教育環境整備の支援
二、「百十周年記念行事誌」A四版の作成

●記念事業

鹿児島県立志布志高等学校
創立百十周年記念事業実行委員会
(昨年十一月現在)

委員長 一木 弘文(同窓会長)
副委員長 二石 政彦(学校長)
副委員長 野村 広志(PTA会長)
副委員長 竹永 慎二(同窓会副会長)
顧問 原田 實(名誉会長)

110周年記念事業寄付状況

	寄付項目	口数	金額
1	110周年記念事業寄付	679口	¥9,366,476
2	110周年記念協賛広告費	89口	¥1,105,000
110周年記念事業計		768口	¥10,471,476

創立百十周年記念事業実行委員会

委員長 一木 弘文
志布志高等学校同窓会「松蔭会」事務局
電話 〇九九(四七二)〇二〇〇
FAX 〇九九(四七三)二九二三
〒八九九一七〇四
志布志市志布志町安楽二七八番地

慰霊祭



記念式典



記念祝賀会



創立百十周年記念講演会

令和元年十二月九日(土) 母校体育館にて

演題『Dr・コトー やればできる』

〈講師〉薩摩川内市下飯手診療所前所長

瀬戸上 健二郎氏

(昭和三十四年卒)



きたこと、情報を捨てるのは一瞬だが、追求すればつかめるものがあるため、探求心を持つことが大切であると語られました。後輩となる志布志高校生に「若者は万能細胞だ！可能性は無限大だから頑張れ！」「自分を信じて一歩前進、スタートは今始まるう」として頂き、生徒は大いに感動していました。

講師として本校昭和三十四年卒業の薩摩川内市下飯手診療所前所長の瀬戸上健二郎先生をお招きし、「Dr・コトー やればできる」と題して講演をいただきました。テレビドラマの「Dr・コトー診療所」のモデルとなられた瀬戸上先生は、三十九年の長きにわたり離島へき地医療の充実と向上に精力的に取り組んでこられ、「離島医療こそが、医療の原点」だとして離島医療の逃げられない厳しさとやりがいの大きさ、島民との信頼関係があつてこそその医療について話されました。離島医療には足りないものや出来ないことが多い中、どう補っていくかを追求され、ITの活用によって不便さを解消で



本年度(令和二年)

松蔭会本部総会の中止(お知らせ)

例年、全国から参加者が見込まれます松蔭会本部総会、並びに懇親会は、新型コロナウイルス感染症の猛威、並びに各支部の総会中止の状況等を踏まえて今年度は中止とさせていただきます。

本来であれば、総会にて議案を上程する予定でした。書面決議も検討しましたが、書類の発送にかかる経費等も考慮し、本部役員会を開催し、総会での議決に代えさせていただきます。なお、総会につきましては、来年度報告させていただきます。また、卒業担当学年は、予め決められている別表のとおりいたします。ご了承ください。

来年度の総会でお会いできる日を楽しみにしております。

昨年度の総会は昭和五十四年卒の方々に担当していたが、懇親会も大いに盛り上がりしました。例年総会出席の呼びかけは順送り、卒業四十年目(還暦を前にした五十九才)の同期生が担当することになっています。今年度は総会・懇親会を実施できませんが、例年総会後は同期同窓会に続きますので、来年度は総会に続いて同期同窓会に参加していただければ有難いと考えております。



松蔭会各支部総会の中止(お知らせ)

鹿児島松蔭会、東京松蔭会、関西松蔭会の総会につきましては、今年度は中止になりました。

担当年度表

2021年	……	昭和56年卒
2022年	……	昭和57年卒
2023年	……	昭和58年卒
2024年	……	昭和59年卒

今後の担当年度は上の通りです。(卒業四十年目)

建設のトータルアドバイザー



久徳建設株式会社

代表取締役 久徳博文
一級建築士



本社 〒899-7302

鹿児島県曾根郡大崎町神領2156-1
TEL: 099-476-1131
FAX: 099-476-3244

E-mail: info@kyutoku.co.jp

やっぱり『写真』は宝物



有限会社

志布志高校前

鹿児島県写真館協会会員

わいらい写真館

TEL (099) 472-5588 (代)

〒899-7104

鹿児島県志布志市志布志町安楽56

代表取締役 宮ヶ原 耕 喜
FAX (099) 472-4388
S37年卒 宮ヶ原(旧姓岡田)マチ子

困った時には…

有三味堂商事

志布志 TEL 099-472-1466 (代)
FAX 099-473-1818

鹿屋 TEL 0994-44-3380
FAX 0994-44-7966



SANMAIDO

(有)アックス三味堂

鹿屋 TEL 0994-44-3380
FAX 0994-44-7966

志布志 TEL 099-472-3993
FAX 099-473-1818

ご寄付卒業年度別内訳

2020年5月現在

卒業年度	卒業回期	ご寄付合計金額
昭和19～24	中学校・女学校 高校第1回	¥33,500
昭和25	高校第2回	¥7,000
昭和26	高校第3回	¥2,000
昭和27	高校第4回	¥15,000
昭和28	高校第5回	¥4,000
昭和29	高校第6回	¥16,000
昭和30	高校第7回	¥4,000
昭和31	高校第8回	¥22,000
昭和32	高校第9回	¥6,000
昭和33	高校第10回	¥10,000
昭和34	高校第11回	¥11,000
昭和35	高校第12回	¥11,000
昭和36	高校第13回	¥39,000
昭和37	高校第14回	¥23,000
昭和38	高校第15回	¥7,000
昭和39	高校第16回	¥107,854
昭和40	高校第17回	¥21,000
昭和41	高校第18回	¥45,000
昭和42	高校第19回	¥16,000

卒業年度	卒業回期	ご寄付合計金額
昭和43	高校第20回	¥5,000
昭和44	高校第21回	¥7,000
昭和45	高校第22回	¥7,000
昭和46	高校第23回	¥12,000
昭和47	高校第24回	¥2,000
昭和48	高校第25回	¥9,000
昭和49	高校第26回	¥5,000
昭和50	高校第27回	¥16,000
昭和51	高校第28回	¥6,000
昭和52	高校第29回	¥5,000
昭和53	高校第30回	¥3,000
昭和54	高校第31回	¥14,000
昭和55	高校第32回	¥2,000
昭和56	高校第33回	¥5,000
昭和57	高校第34回	¥3,000
昭和58	高校第35回	¥3,000
昭和60	高校第37回	¥10,000
昭和62	高校第39回	¥2,000
昭和63	高校第40回	¥4,000
平成1～13	高校第41～53回	¥88,105

ご寄付計 ¥608,459

今年度も左記のように、全国の卒業生の皆さまから心温まるご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。賜りましたお志は「同窓会だより」の発行に使わせていただきます。今後ともご協力のほど、よろしく願います。誠にありがとうございました。

『同窓会だより』
ご寄付お礼

同窓会だより発行の危機的状況について

今年も全国の皆さまから心温まるご寄付を頂き有難うございました。

さて、誠に申し上げにくいことではありますが、現状では「同窓会だより」を皆さまにお届けするのが厳しい状況が続いております。と申しますのは、皆さまのご寄付が毎年約110万円に対して、「同窓会だより」をお届けするには約150万円かかります。今まではこの差額を長年の積立金で補ってまいりました。ところが、ここにきて積立金も底をつき、「同窓会だより」発行に充てる資金がなくなりました。

今年は、創立110周年記念事業報告もあり、皆さまにお届けさせていただきましたが、具体的な方法につきましては、来年から部数を限定してお届けするなど、本部にてこれから検討させていただきます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

また、皆さまからのご寄付につきましては、生徒の教育活動の支援にもなりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

OB講演会の延期について

令和2年5月15日(金)に「内村浩美氏(昭和54年(第31回))本校卒」を講師として、OB講演会を予定しておりましたが、来年に延期になりました。

《松蔭会新役員 自己紹介》

副会長 樺山 弘昭 (第30回(昭和53年)卒)



本年3月に還暦を迎えて、又新たな人生をスタートしたところです。

これからは、少しでも地域の役に立てたいと思い、今回の副会長のお話をいただきました。どうぞ、皆様のご指導をよろしくお願いします。

以前100周年100キロリレーマラソンを計画しました。又、皆さんと楽しい企画ができたらと思います。

令和元年度 秋季大会成績

●水泳部

第27回 鹿児島県高等学校新人水泳(競泳)競技大会

山之内 希望 女子400m自由形 1位 女子2000m自由形 2位
毛野 倅那 女子50m自由形 3位 女子1000m自由形 3位

●弓道部

令和元年度 大隅地区高等学校冬季弓道大会

女子団体 第2位

●バトミントン部

大隅地区高体連バトミントン秋季大会

男子団体 3位

1年男子ダブルス 3位 西江・原田
1年女子ダブルス 1位 木原・森村
1年男子シングルス 2位 西江
1年女子シングルス 1位 森村 3位 木原

●書道部

大隅地区揮毫大会

準大賞 河野綾美 高文連賞 福田雅美 福留ゆきの 田中那和

第50回 鹿児島県高等学校書道展

高文連賞 河野綾美 秀作賞 福田雅美 田中那和
優良賞 田浦明瑠 下戸菜々子

●音楽部吹奏楽団

第64回 鹿児島県吹奏楽コンクール

高校A部門 銀賞

第14回 大隅地区高等学校ソロ・アンサンブルコンテスト

サクソフォン4重奏(川野・南堂・中山・立脇)
クラリネット3重奏(牛原・大石・和田)

木管4重奏(上野・牛原・福田・外山)

金管8重奏(青山・川添・佐々木・松竹・有馬・片平・内村・田中)

マリンバソロ 脇田愛沙子

金賞 銀賞 銀賞 銀賞 銀賞 銀賞 銀賞 銀賞

●美術部

第43回 全国高等学校総合文化祭(2019さが総文)

出場 中村果琳

第70回 記念鹿児島県高校美術展

奨励賞 西山頼良 野邊蒼空

入選 竹ノ内未来 中山研世 岩田耕 永山聖哉 内村月乃 西田彩蓮

2020年度入学生より新制服に



株吉原呉服店

TEL 099-472-0171

FAX 099-472-0174

※志布志高校制服指定店

お釈迦祭り

志布志港町恋唄

唄 さつまびと

作詞・曲 かわいだけんいち
(高・七原 昭和四〇年卒)

一、四月八日のシャンシャン馬に

いつか私を乗せると言つて

照れて横向く貴方がいるの

宝満橋を寄り添い渡る

夜の提灯がかな明り

南国・志布志・港町



カラオケ DAM で歌えます!
【お問合せ】 090-2395-7889



日本郵便株式会社
鹿児島県志布志地区郵便局長理事
曾於南部会 部会長
内之倉郵便局 局長
志布志市商工会副会長

田浦 天志 S62年卒
Takashi Taura

899-7211 鹿児島県志布志市志布志町内之倉 1669-2
TEL 099-479-1211/099-479-1346
FAX : 099-479-2104
E-Mail : 3001kd78275001.ya@jp-post.jp

究極の日常酒

本格焼酎

さつま若潮

若潮酒造株式会社

〒899-7104 鹿児島県志布志市志布志町安楽215番地
TEL 099-472-1185 / FAX 099-472-3800



卒業&進路決定おめでとう!!

最後まで粘り強くチャレンジを重ねた今春卒業生の健闘を讃えます。
(令和2年3月卒業生数 116名)

年度別大学合格者数

ア. 進学状況(合格者状況)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
国立大学	17(3)	13	12(1)
公立大学	10	6	4(1)
国立大学計	27(3)	19	16(2)
私立大学	125(5)	99(1)	125(1)
準大学	3(1)		0
4年制大学計	155(9)	118(1)	141(3)
公立短大	9	9	0
私立短大	17(1)	14	15
準短大		1	1
短大計	26	24	16
専修学校	16	22	7
医療その他	18	11	10
計	215(5)	175(1)	174(3)

(国立大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
千葉大学			1
信州大学	1		
島根大学		1	
高知大学			1
九州大学	1(1)		
福岡教育大学	2(1)		2
佐賀大学	2		2
長崎大学	1		
熊本大学	2	1	
大分大学	1	1	
宮崎大学		6	1
鹿児島大学	5(1)	4	4(1)
琉球大学	2		1
計	17(3)	13	12(1)

(公立大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
横浜市立大学			1
都立大学			1
大阪府立大学	1		
尾道私立大学			
下関市立大学	1		
山口県立大学			
山口県立理科大学		1	
北九州市立大学	2	1	1(1)
福岡県立大学	1		
長崎県立大学	1		
熊本県立大学	1		
宮崎県立看護大学	1	1	1
宮崎公立大学	1	3	
名桜大学	1		1
計	10	6	4(1)

(公立短期大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
三重大学			
倉敷市立短期大学			
新見公立大学			
大分県立芸術文化	1		
鹿児島県立	8	9	
計	9	9	0

(準大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
職業能力開発大学校	2		
防衛大学校	1(1)		
計	3(1)	0	0

(準短期大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
鹿児島県立農業大学校		1	
国立清水平上技術短期大学校			1
計	0	1	1

(私立大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
上智大学			1
立教大学		1(1)	
明治大学		3(3)	
法政大学		2(2)	
獨協大学	1		
日本文学		1(1)	
桜美林大学	1		1
文京学院大学			1
帝京大学			3
駒沢大学		1(1)	
帝京科学大学			1
帝京平成大学		2	
大東文化大学	2		
多摩大学			1
東京農工大学		1(1)	
東京情報大学	1		
東京医療保健大学		2	
明海大学		2	
東洋大学			1
拓殖大学		1	
東洋大学			2
文教大学	1		
神奈川大学			1(1)
愛知学院大学	2		
愛知文教大学		1	
中京大学	1(1)	1	
名城大学			1
大阪成蹊大学			1
大阪学院大学	1		
鈴鹿医療福祉大学	1		
大阪経済大学	1(1)		
大阪人間科学大学		1	
大阪樟蔭女子大学		1	
京都外国語大学	1	1	
京都成成大学	1		
京都光華大学		2	
追手門学院大学			1
立命館大学	3(2)	1(1)	
近畿大学	1	2(1)	
花園大学		1	
関西医科大学	2		
奈良医科大学		1	1
奈良学園大学	3		
宝塚医療	1		

(私立大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
岡山理科大学	10	1	
環太平洋大学	1		
宇部フロンティア大学			
安田女子大学		1	1
四国大学	1	1	
東亜大学	1		
九州栄養福祉大学	1		
九州共立大学		2	2
九州産業大学	4	10	
九州情報大学	1		
徳島文理大学		1	
久留米大学	10	4	6
久留米工業大学	4	4	6
国際医療福祉大学	2	4	4
西南学院大学	3	1	1
日本文理大学	1		
第一薬科大学	1		
筑紫女学院大学		2	2
西南女学院大学			4
福岡工業大学	6	7	1
福岡大学	1		
福岡女学院大学			1
中村学園大学		2	1
純真学園大学		3	
西九州大学	1	2	
別府大学	1	1	
立命館アジア太平洋大学	1		
崇城大学	9	2	
九州看護福祉大学	2	4	2
熊本学園大学	3	2	
熊本保健科学大学	3	4	1
九州保健福祉大学	9	2	
宮崎産業経営大学	2	1	1
宮崎国際大学		2	4
西日本工業大学			2
鹿児島国際大学	11(1)	8	13
志学館大学	8	3	4
鹿児島純心女子大学	1	1	4
第一工業大学	5		
計	125(5)	99(1)	125(1)

(私立短期大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
上智大学短期大学部			1
京都外国語短期大学		2	
大阪国際短期大学		1	
大阪成蹊短期大学	1(1)		
精華女子短期大学		1	1
山陽女子短期大学		1	
福岡女子短期大学		1	1
中村学園大短期大学部	1	2	1
福岡工業大短期大学部	1		
山野美容芸術短期大学		1	
九州女子短期大学			1
香蘭女子短期大学			3
宮崎学園短期大学	2		1

()欄は過年度卒業生再掲(内数)

(私立短期大学)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
鹿児島純心女子	1	1	3
鹿児島女子	10	4	2
第一幼児教育	1		1
計	17(1)	14	15

(医療系専門学校)

大学名/卒業年	H30年3月	H31年3月	R2年3月
鹿児島医療センター附属看護	1	3	
鹿児島市立看護	3	3	1
伊勢保衛衛生		1	
横浜中央病院附属		1	
静岡医療センター附属看護			
都城医療センター附属看護	2	4	
伊勢保衛衛生	1		
麻生リハビリテーション		1	
福岡リハビリテーション	1		
福岡医療	1		
福岡健康スポーツ			1
久留米リハビリテーション		1	1
臨床福祉	1		
上天草看護		1	
佐賀県立総合看護学院	1		
日本文科大学医療技術	1		
大分臨床検査	1		
藤元メディカル医療	2	1	1
フィオーレKOGA	1		
仁心看護		1	
日南看護		1	1
鹿児島医療技術	1		
鹿児島医療福祉			
鹿児島看護			1
久木田学園		1	
神村学園		1	
加治木看護			
鹿児島第一医療リハビリ		2	
計	16	22	7

イ. 就職状況

○地区別就職者数

地区	男	女	計
鹿児島県	3	2	5
県外	1	1	2
計	4	3	7

○職業別就職者数

職業種	男	女	計
事務	1		1
サービス		2	2
保安	3	1	4
計	4	3	7

○産業別就職者数

職業種	男	女	計
公務	3	1	4
運輸・郵便	1		1
サービス		2	2
計	4	3	7

事務局案内

松蔭会同窓会本部事務局

松蔭会会長 一木 弘文
〒八八〇一七〇四 鹿児島県志布志市志布志町安楽七八
鹿児島県立志布志高校内
TEL 〇九九一四七二一〇二〇〇

東京松蔭会

会長 中塚 優
〒三九九〇〇六五 さつま市岩間宮町二二二三四
TEL 〇四八七五八一四五九四

関西松蔭会

会長 佐藤 憲治
〒五二五〇〇〇二 大阪市旭区大宮三二〇一三二
TEL 〇六六九五二一三九三

福岡松蔭会

会長 堂園 勝郎
〒八八〇〇〇五四 福岡市西区上山門二丁目四〇一五
TEL 〇九二二八九一六五五

宮崎松蔭会

会長 中村 健一郎
〒八八〇〇八七二 宮崎市永楽町二二七
TEL 〇九八五一八一〇八七七

串間松蔭会

会長 井手 明人
〒八八〇〇〇二二 串間市寺里二一六一三
TEL 〇九八七七一三四五七

鹿児島松蔭会

会長 場集田 稔
〒八八〇〇七五五 鹿児島市桜ヶ丘五丁目一九一二
TEL 〇九九一六五二三八七

鹿屋松蔭会

会長 中尾 高康
〒八八〇〇〇四四 鹿屋市寿七三一九九
TEL 〇九九四一四三二六〇六